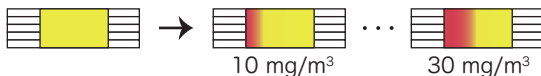


# DT009 塩化水素 (HCl)



実寸(約10cm)

感度	10 mg/m <sup>3</sup>
吸引量	ハンドポンプ 10 回吸引(1 回 100 mL), 自動ポンプ 1 リットル(1L)
色変化	塩化水素が存在する場合: 黄色から赤色に変色します。 
反応原理	塩化水素[hydrogen chloride]とアルカリとの反応。pH の変化はメチルオレンジ[methyl orange]を含む酸塩基指示薬によって示されます。
解説	検知管はメチルオレンジを含浸させたシリカゲルの指示層1つで構成されています。
検出方法	①検知管の両端を折る。 ②ハンドポンプで10 回(1 回 100 mL)または自動ポンプで1L 空気を送る。 ③色の変化を確認する。
選択性	同様に、ホスゲン、塩化リン、有機酸、無機酸などの他の酸性ガスや蒸気も反応します。
干渉性	特記事項なし
温度	10～50 °C
湿度	10～95 %で利用可能